

## 令和8年7月定例教育委員会 議事録

1. 日 時 令和8年7月22日(火) 13時30分から14時15分まで

2. 場 所 中央公民館 講義室

3. 出席委員 教 育 長 宮 本 隆  
教育長職務代理 鈴 木 淳 子  
教 育 委 員 本 城 慎 之 介  
教 育 委 員 藍 原 尚 美  
教 育 委 員 大 藤 敏 行

4. 事 務 局 生涯学習課長  
こども教育課児童係長  
こども教育課軽井沢高校・教育魅力化推進係長  
生涯学習課課長補佐兼社会教育係長  
生涯学習課文化振興係  
生涯学習課図書館長兼図書館係長

5. 傍 聴 人 0人

## 1. 開会

＜生涯学習課長＞

それでは時間となりましたので、令和8年7月定例教育委員会を始めます。  
初めに、宮本教育長より御挨拶をお願いします。

## 2. 教育長あいさつ

＜宮本教育長＞

皆さん、こんにちは。お忙しいところありがとうございます。1学期も残りわずかとなり、小・中学校は7月24日（金）が終業式となります。ここまで無事に教育活動を進めてこられたことをうれしく思います。7月11日（土）には、軽井沢中学校で「信州学び円卓会議」のフォーラムが開催されました。阿部知事、武田教育長のほか、文部科学大臣、文部科学省関係者、県教育委員会教育次長などが出席し、中学生も希望者9名ほどが参加しました。ワーキンググループや発表の場で、中学生が堂々と発言し、関係者からも高く評価されました。翌7月12日（日）には、中央公民館で「『私たちの学校』づくり 軽井沢フォーラム 2026」を開催し、一般参加者は62名でした。委員の皆さんにもゲストとして参加いただき、シンポジウム、ワークショップ、意見交換を行いました。軽井沢オープンドアスクールについては、7月25日（土）に第1回学校説明会、7月29日（水）に第2回説明会を予定しており、8月には個別相談も計画しています。具体的な設置に向けた準備をさらに進めていきます。本日はよろしくをお願いします。

## 3. 報告事項

＜宮本教育長＞

それでは、報告事項（1）教育委員会行事・事業報告について、担当者不在のため、私から報告します。

6月26日 議会全員協議会、博物館等施設運営協議会

6月27日 スミセイ Vitality カップ J V A 第46回全日本バレーボール小学生大会（軽井沢風越公園総合体育館）

6月30日 第82回国民スポーツ大会軽井沢町実行委員会設立総会及び第1回

総会

- 7月3日 第68回長野県町村教育長会研修総会（阿智村）
- 7月8日 水難危険箇所パトロール開会式
- 7月8日 市町村教育委員会と県教育委員会との懇談会
- 7月12日 『私たちの学校』づくり」軽井沢フォーラム 2026
- 7月13日 3市町理事者会議
- 7月22日 町校長会

以上です。

教育委員会行事・事業報告について、何かございますか。

<教育委員>

—承 認—

<宮本教育長>

続いて、（2）教育委員会の行事日程について報告します。

- 7月25日 「軽井沢ゆうすげの集い 2026」
  - 7月26日 「追分馬子唄道中」
  - 8月10日～12日 第78回軽井沢夏期大学（中央公民館）
- そのほかの行事予定は資料のとおりです。  
教育委員会の行事日程について、何かございますか。

<教育委員>

—承 認—

<宮本教育長>

続いて、（3）各種行事への後援等についてお願いします。

<生涯学習課課長補佐兼社会教育係長>

各種行事への後援等について、9件報告します。いずれも過去に後援等の実績があるため、教育長専決で後援又は協力を承認したものです。

- 1 「こどものまち軽井沢」
  - 2 「第49回新軽井沢夏祭り」
  - 3 「自然の中で想像の世界を広げて遊ぼう！【体験編】森に自分たちだけの  
スミカをつくろう！」
  - 4 「令和8年度（第47回）日本大学軽井沢公開講座」
  - 5 「長野県150周年記念事業 G S O Cサテライト大会 軽井沢国際カー  
リング2026」
  - 6 「第11回泉洞寺杯軽井沢ミックスダブルス団体戦卓球大会」
  - 7 「ホリデーウォーク in 軽井沢2026」
  - 8 「かつくんのハーモニカ2000回記念リサイタル」
  - 9 「2026 軽井沢少年アイスホッケー大会（中学生の部）」
- 以上です。

<宮本教育長>

各種行事への後援等について、何かございますか。

<教育委員>

—承 認—

<宮本教育長>

続いて、（４）軽井沢町中央公民館の使用時間及び勤務時間の変更についてお願いします。

<生涯学習課課長補佐兼社会教育係長>

軽井沢町中央公民館条例施行規則では、通常の使用時間は午前9時から午後9時までと定められています。

毎年実施している夏期大学、文化展・文化祭の準備、年末のワックス清掃、成

人式準備の際には、施設を全館使用するため、他団体が使用できない日がありますので、該当日は使用時間を午後５時までとし、遅番勤務（午後０時３０分から午後９時１５分まで）は行わないこととします。

対象日は、夏期大学が８月１０日及び１２日、文化展準備が１０月２７日から３０日、文化祭準備が１１月１３日、年末ワックス清掃が１２月２３日から２５日、成人式準備が令和９年１月８日です。

今後は、こうした日程について一括して教育委員会へ報告する形としたいと考えています。以上です。

<宮本教育長>

軽井沢町中央公民館の使用時間及び勤務時間の変更について、何かございますか。

<教育委員>

—承 認—

#### （５）児童館利用状況

<宮本教育長>

続いて、（５）児童館利用状況についてお願いします。

<こども教育課児童係長>

令和８年度児童館利用状況のうち、令和８年６月分について報告します。資料表題が「５月分」となっていますが、「６月分」の誤りですので訂正をお願いします。

東地区児童館 １,３４５人（前年同月比１１０％）

中地区児童館 ３,５８３人（同９８％）

西地区児童館 ２,３３４人（同９８％）

中軽井沢児童館 ２,２７４人（同８０．８％）

南地区児童館 655 人（同 114%）

長倉地区児童館 281 人（同 59%）

児童館及び放課後子ども教室それぞれの利用者数については、資料のとおりです。

以上です。

<宮本教育長>

児童館利用状況について、何かございますか。

<教育委員>

—承 認—

#### 4. 協議事項

<宮本教育長>

続いて、4. 協議事項（1）各種行事への後援等についてお願いします。

<生涯学習課課長補佐兼社会教育係長>

令和8年6月26日付けで、森のようちえん全国交流フォーラム in 長野実行委員会から後援名義使用申請がありました。

事業名称は「第21回森のようちえん全国交流フォーラム in 長野」、期日は令和8年10月10日（土）から12日（月）までの3日間、会場はライジングフィールド軽井沢です。参加費は資料では7,000円から50,000円と記載されていますが、上限は45,000円が正しいため訂正します。収支計画書については後日差し替えの確約を得ています。

「森のようちえん」をキーワードに、教育実践者、研究者、行政、学生、子ども、企業等が全国から集まり、自然を活用した保育・教育活動を通して、子どもを取り巻く環境や今日的な課題について考える交流フォーラムです。基調講演、特別講演、分科会、交流会、ワークショップ、自然環境を活用した活動等を予定し、延べ約1,000人の参加を見込んでいます。収入・支出は同額で、営

利を目的とした事業ではありません。  
以上です。

<宮本教育長>

「第21回森のようちえん全国交流フォーラム in 長野」への後援名義使用について、何かございますか。

<教育委員>

—承 認—

<宮本教育長>

続いて、お願いします。

<こども教育課児童係長>

令和8年7月14日付けで、「Street Dance Culture Festival『Sai』」の後援申請がありました。

申請者は勝山翔太氏、実施日は令和8年9月20日（日）、会場は軽井沢大賀ホール、主催はStreet Dance Culture Festival「Sai」実行委員会です。参加費は2,000円です。

軽井沢町及び周辺の子どもたちにストリートダンス文化に触れる機会を提供し、地域住民・ダンサー・企業等が交流しながら文化芸術活動を通じた地域づくりを行うことを目的としています。軽井沢町内の小・中学生を無料招待し、文化芸術への理解を深める機会とするとともに、軽井沢から新たなストリートダンス文化を発信していくことを目指すものです。

以上です。

<宮本教育長>

Street Dance Culture Festival「Sai」への後援について、何かございますか。

<教育委員>

—承 認—

## 5. その他

<宮本教育長>

続いて、5. その他についてです。まず、第78回軽井沢夏期大学係分担表についてお願いします。

<生涯学習課課長補佐兼社会教育係長>

第78回軽井沢夏期大学について、係分担表及びチラシを配布しました。夏期大学は教育委員会関係職員と各小・中学校職員が協力して運営しますが、係分担表の会場係の欄に中学校が入っていない状況であり、担当としては残念に感じています。この体制で実施していきますので、委員の皆様にも御都合が付きましましたらぜひ御来場ください。

<宮本教育長>

軽井沢夏期大学は佐久教育会との共催事業と位置付けられていますが、実際には軽井沢町が中心となって運営しているため、先生方の認識に差がある可能性があります。佐久教育会には「共催でなくてもよい」と伝えているものの、共催として名を連ねたい意向があります。佐久教育会、先生方、町の認識に違いがあること、また県費負担教職員と町雇用職員の勤務の取扱いの違いなどもあり、今回の体制となったことを御承知おきください。

<宮本教育長>

第78回軽井沢夏期大学係分担について、何かございますか。



<教育委員>

—了 承—

<宮本教育長>

続いて、新庁舎周辺整備事業についてお願いします。

<生涯学習課課長補佐兼社会教育係長>

令和８年度の新庁舎周辺整備事業については、１年間かけて実施設計を進めることと、管理運営方針を検討することが大きな柱です。

実施設計の対応方針については整理した上でホームページ等で公開し、議会及び住民の皆さんへ説明していきます。管理運営については、指定管理者制度の導入の是非や範囲、建物の維持管理と運営を同一事業者に委託するかどうか、公民館活動やまちづくり機能をどこまで民間に委ねるかといった点について検討しています。

運営手法に関するワークショップや意見交換会を開催し、住民の皆さんから意見をいただきながら進めていきたいと考えています。以上です。

<宮本教育長>

新庁舎周辺整備事業について、何かございますか。

<教育委員>

—了 承—

<宮本教育長>

続いて、オープンドアスクールについてお願いします。

<こども教育課軽井沢高校・教育魅力化推進係長>

軽井沢オープンダースクール及び夜間中学の案内チラシが完成しましたので報告します。

オープンダースクールのチラシには、概要や学びの内容、新教科の説明、Q & A、対象となる児童生徒像、今後のおおまかなスケジュール等を掲載しています。直近では7月25日（土）の学校説明会等の機会を活用しながら配布していきます。

夜間中学のチラシでは、「夜間中学が軽井沢町にできます」という点を強調し、まずは存在を知っていただくことを重視しています。今後、生徒として対象となる可能性のある方へのニーズ調査等を進める予定です。夜間中学については長野県と協議を続けており、広域化も一つの方向として検討されていることから、近日中に佐久市、小諸市、立科町にも資料を持参し協議を進めていきます。

<宮本教育長>

軽井沢オープンダースクール及び夜間中学について、何かございますか。

<教育委員>

ー了 承ー

<生涯学習課課長補佐兼社会教育係長>

情報提供です。8月20日（木）に「歌舞伎の世界を体験しよう」という子ども向け事業を開催します。歌舞伎俳優を講師に招き、所作や表現の奥深さ等を実演も交えながら、町内の小学1年生から中学3年生までを対象にわかりやすく紹介していただく予定です。周知への御協力をお願いします。

<宮本教育長>

その他、何かございますか。

<教育委員>

前回御説明いただいた中央公民館を中学生が利用する件について、現在の利用状況を教えてください。

<生涯学習課課長補佐兼社会教育係長>

現在のところ利用者数は多くありませんが、テスト勉強をしたい生徒が1人で学習の場として利用するといったケースがあります。今後、新庁舎で利用しやすい環境を整えば、利用のされ方も変化する可能性があります。中学生が利用するきっかけとなるようなイベントの実施も重要であると考えています。

<宮本教育長>

中央公民館は中学生の日常的な動線上にはなく、目的意識がなければ来館しにくい面がありますが、中心地にある施設で居場所機能を持たせた事例も参考にしながら、今後の取組を検討していきたいと思います。

<宮本教育長>

ほかにございますか。

<教育委員>

—了 承—

## 6. 閉会

<生涯学習課長>

以上をもちまして令和8年7月定例教育委員会を閉会します。ありがとうございました。

次回の8月定例教育委員会は、令和8年8月27日（木）午後1時30分から開催予定です。